



2022年9月1日

各位

株式会社ウェーブブロック・アドバンスト・テクノロジー

名古屋第二工場新設のお知らせ

株式会社ウェーブブロック・アドバンスト・テクノロジーは、名古屋第二工場（名古屋市西区）を新設し、9月に稼働することといたしました。古河工場（茨城県古河市）で製造した金属調加飾フィルムを使用し、自動車向けプラスチック部品を製造する名古屋工場（名古屋市西区）の近くに新設しました。名古屋第二工場で真空成形・プレスした半製品を名古屋工場で射出成形する生産体制を構築することで、効率的な生産を可能とするほか、仕掛品や完成品置き場のスペースを確保し、作業環境を改善します。

自動車業界ではCASE（接続・自動運転・シェアリング・電動化）に代表される技術革新が進展し、環境に対する意識も高まっています。金属と樹脂を組み合わせた金属調加飾フィルムは、有害性が議論される物質が一部に含まれるめっきや塗装と比べ地球環境に優しい防錆であるうえ、電波・光線透過性があることから、とくに電気自動車（EV）向けに需要が伸びています。名古屋工場は、国内の既存製品の受注が増えたことに加え、海外の新製品の生産開始による作業場所の確保が急務となっていました。名古屋第二工場の新設により、一層の安定供給体制を構築できます。

2018年に設立した名古屋工場は、弊社古河工場において、お客様にとって使いやすい金属調加飾フィルムの開発及び生産を目指すとともに、世界中のお客様に安定した自動車向けプラスチック部品の生産を行って頂くことを目的とし、稼働を続けてまいりました。名古屋第二工場の新設により、古河工場で生産をしている金属調加飾フィルムの開発・生産は高度化され、部品サプライヤーの皆様に質・量ともにご満足いただける供給体制を目指してまいります。

名古屋第二工場は、名古屋工場から約200m離れた場所の空き工場を賃借して新設しました。敷地面積420㎡、延べ床面積250㎡です。名古屋工場には射出成形機、ホイスト式クレーンを、また第二工場にはチラー（冷却水循環装置）、キュービクル式高圧受電設備をそれぞれ新たに導入しました。



(写真=新設した名古屋第二工場。金属調加飾フィルムを用いた自動車向けプラスチック部品の真空成形・プレス工程を担います)

【名古屋第二工場の概要】

- ・所在地：名古屋市西区長先町 129
- ・工場長：石川雅之（名古屋工場長を兼務）
- ・工場規模：敷地面積 420 m²、延べ床面積 250 m²

以上